

特殊詐欺被害者アンケートの結果



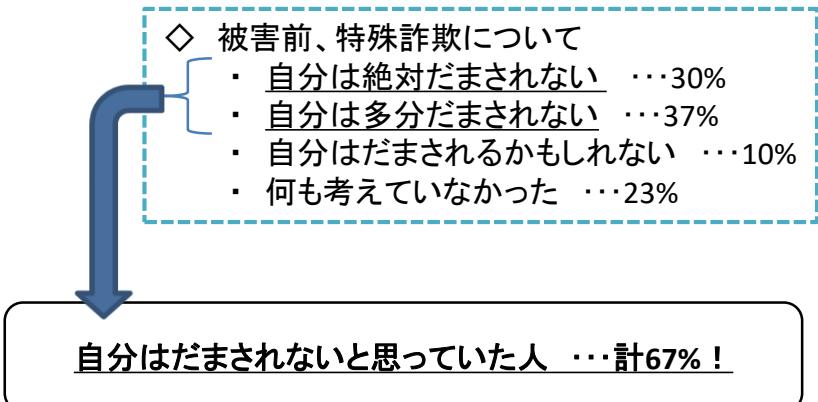
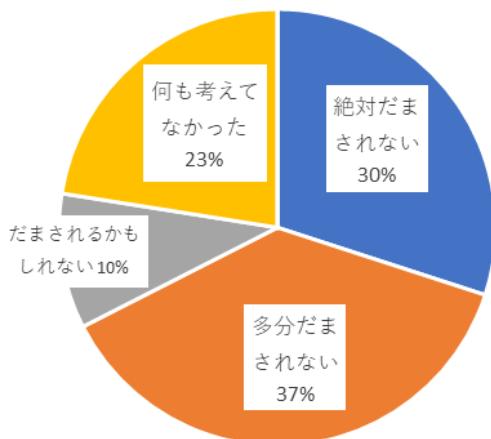
県警では、令和2年中に特殊詐欺の被害に遭われた方にご協力をいただき、アンケート調査を実施しました。その調査結果と被害防止のポイントをご紹介します。

【調査対象】

- ◇ 令和2年中に認知した特殊詐欺の被害者
回答者数 40人(男性27人、女性13人)

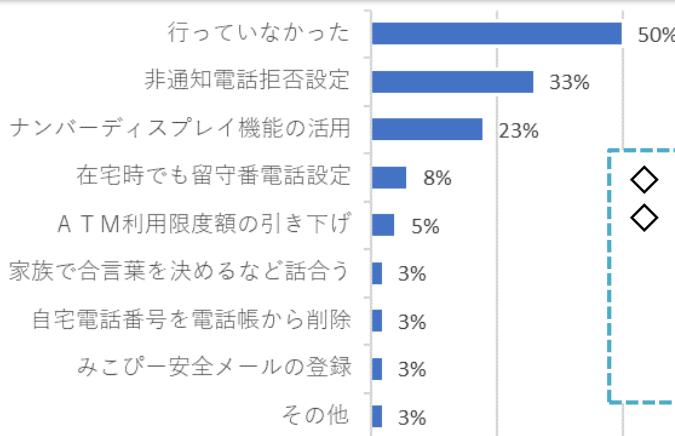
※ 回答者は県内の特殊詐欺被害者のうち、アンケートにご協力いただいた方のみのため、実際の被害者数とは一致しません。(令和2年中の特殊詐欺被害件数…54件)

Q 被害に遭う前、特殊詐欺に対してどのように思っていましたか。



「自分もだまされるかも」と思って、警戒することが大切です。

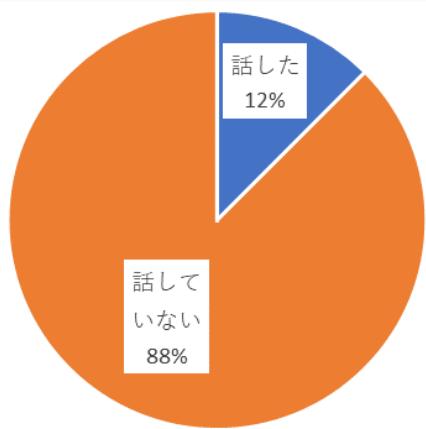
Q 被害に遭う前にっていた、被害防止対策を教えてください。(複数回答)



- ◇ 被害防止対策をしていなかった人が半数
- ◇ 行っていないかった人の主な理由
- ・詐欺の電話がかかってくる可能性が低い
 - ・どのような対策が有効か分からなかった
 - ・だまされない自信があった
 - ・面倒くさかった

いつ、誰に詐欺の電話やメールが来るか分かりません。
日頃からの対策が大切です。

Q だましの電話やメールなどを受けてから、犯人に現金などを支払うまでの間、その電話やメールの内容を誰かに話しましたか。



- ◇ 誰かに話したか否かについて、
 - ・ 話していない人 … 88%
 - ・ 話した人 … 12%
- ◇ 「話した」と回答した人のうち、話した相手は、
 - ・ 同居の家族・親戚 … 80%
 - ・ 知人・友人 … 20%

お金を要求する電話やメールを受けたら、誰かに相談することが大切です。

被害防止のポイント



① 詐欺に关心を持ち、警戒しましょう！

「自分もだまされるかも」と警戒し、様々な情報に关心を持ちましょう。
最新の詐欺の手口を知ることも大切です。

県警では、「**みこぴー安全メール**」で最新の防犯情報をメールでお届けしています。
右のコードを読み取るか、m-mikopi@xpressmail.jpへ空メールを送信し、返信された
きたメールに従い、手続を行ってください。



② 被害防止対策をしましょう！



迷惑電話対策機能付き電話機(着信前に相手に警告メッセージが流れる機能、
通話内容を自動録音する機能、迷惑電話を自動ブロックする機能を備えた
電話機)を使用しましょう！

※ 電話機については、全国防犯協会連合会のホームページで「優良防犯電話」をご確認ください。
このほか、在宅中でも常に留守番電話設定したり、家族で詐欺について日頃から話し合うなど、まずはできることから対策を行いましょう。

③ 誰かに相談しましょう！



万一、詐欺の電話などがかかる際は、あわててお金を支払ってしまう前に、必ず周囲の人々に相談しましょう。
警察では、『**警察総合相談電話 #9110**で特殊詐欺に関する相談をお受け
していますので、ご相談ください。